

令和6年度 小金井市立小金井第二小学校 第2回 学校運営協議会議事録

■ 日時 令和6年7月22日(月) 10:00～11:30

■ 参加者

○学校運営協議会委員

尾崎 庸子 会長

池田 美紀 副会長(公募市民)

浅野 あい子 委員(東京学芸大学准教授)

中島 雄祐 委員(小金井特別支援学校長)

橋田 数彦 委員(地域)

篠原 熙 委員(地域)

太田 千紗 委員(前PTA会長)

○学校職員

瀧島 啓司(小金井第二小学校長)

峯岸 尚子(小金井第二小学校副校長)

■ 欠席者

○学校運営協議会委員

門脇 利種 委員(小金井第一中学校長)

細川 猛彦 委員(公募市民)

大久保 美千子 委員(地域)

■ 次第

- (1) 開会
- (2) 1学期の学校の様子について
- (3) 児童アンケートについて
- (4) 令和6年度 開設講座(仮)について
- (5) 意見交換
- (6) 閉会

≪校長より≫

- ・1学期が無事に終了したことについて、保護者や地域の皆様に感謝している。7月に入り、コロナの感染が増え心配したが、感染は最小限にとどめることができた。
- ・水泳指導は1学期で終了した。今年は小金井市全小学校で夏季水泳指導は中止となっている。
- ・5年生移動教室は今年度から千葉県大房岬に1泊で実施した。今週末から6年生は清里林間学校を2泊で実施する。
- ・産休育休代替教員として、7月18日から臨時的任用職員が着任した。
- ・2学期からアシスタントティーチャーを募集している。小金井市のHPにも掲載されている。
- ・「学校がお休みの日にやってみたいことアンケート」を2～6年生にアンケートを実施した。結果も参考にしながら、サマースクールにかわる講座を検討していきたい。

≪委員の皆様からのご意見、ご感想、ご質問≫

- ・1回のイベントとして開催するのか、定期的な講座にするのか決めていきたい。
- ・地域の人材を活用する企画はどうか。
- ・長期間になるとスタッフの確保が大変なのではないか。
- ・どんな企画でも一度開催してみることで、反響や今後の検討ができるのではないか。
- ・実施していくためには、仕組みづくりが大切である。地域学校協働本部として地域が中心となって進めることになる。

- ・既存する企画を活用していく方法もあるのではないかな。
- ・子供や保護者の要望を叶えていくためには何を提供すればいいのかを検討していくことが大切である。
- ・集団で活動することの良さを体験する機会を増やしていきたい。
- ・継続していくためには、地域の人材バンクを増やし、どのようなことができるのかを検討し、実際にやってみること、それを継続していくことが大切なのではないかな。
- ・学校運営協議会からの発信で講座を考えていく。
- ・地域に実際にある企画に子供たちをつなげていくことから始めていけばいいのではないかな。
- ・地域コーディネーターが中心となってまとめていくことになる。
- ・どのような進め方をしているのか、他校、他地域の情報をリサーチする。
- ・イベント形式にして実施してみる。
- ・実際に大地震が起こったらどうすればいいのかを考える機会にする。防災は関心が高いのではないかな。

今年度の動き

- ・開催時期 候補日 2月16日(日) *関係省庁との調整の上、決定する。
- ・開催講座 テーマ 「防災」
- ・警察 消防 市役所 町内会 等 との日程調整、内容検討
- ・避難所体験のイベントを申し出て関係各所からアドバイスをいただく。
- ・準備委員会(尾崎、橋田、篠原、細川)を発足させ、準備、調整に入る。

■今後の学校運営協議会

| | | | | |
|-----|------|-----|--------|------------|
| 第3回 | 令和6年 | 10月 | 8日(火) | 午前10時~(予定) |
| 第4回 | 令和6年 | 11月 | 26日(火) | 午前11時~(予定) |
| 第5回 | 令和7年 | 2月 | 17日(月) | 午前10時~(予定) |